

平成29年度 厚木東高等学校 年間指導計画

教科・科目	保健体育・体育	学年	第1学年	教科書	なし
		単位数	3単位	副教材	なし

学習目標	(1)運動の特性を理解し、互いに協力して練習やゲーム(試合)を楽しむことができるようにする。また、公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康・安全に留意して運動ができるようにする。 (2)自己の能力に応じた運動の課題を設定し、課題解決のために練習内容や方法を工夫することができるようにする。 (3)各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高めることができるようにする。 (4)運動の特性と学び方、安全の確保の仕方、運動の心身にわたる効果に関する基礎的な事項を理解し、知識を身につけることができるようにする。
------	---

学習方法	実技、視聴覚機器の使用など。
------	----------------

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨		
	①	関心・意欲・態度	競技に関心を持ち、積極的に取り組み楽しさを味わおうとしている。また、仲間と互いに協力しながら練習やゲームを行おうとしている。		
	②	思考・判断	自分やチームの課題を見つけ、解決のために練習を工夫している。		
	③	運動の技能	基礎的な技術を向上させることができ、その技術を活かして試合等を行うことができる。		
	④	知識・理解	競技の特性やルールを理解し、審判を行うことができる。		
	⑤				

評価の観点	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③運動の技能	④知識・理解	⑤
観察	◎	○	○	○	
技能テスト	○	○	◎	○	
ノート	○	○		○	
出席状況	◎				
ゲーム記録表		○	◎		
試合内容	○	○	◎	○	
観点別比重	30%	10%	50%	10%	

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法
1	器械運動 (選択Ⅱ)	18	マット運動 跳び箱運動	技の習得 演技の構成 演技の発表	①器械運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、よい演技を讀えようとする事、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②生涯にわたって器械運動を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 ③器械運動の特性に応じて演技するための、自己に適した技を身に付けている。 ④技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、発表会や競技会の仕方を理解している。	観察 ノート 技能テスト
1	陸上競技 (選択Ⅱ)	18	競争 跳躍	技能の習得 測定	①陸上競技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②生涯にわたって陸上競技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 ③陸上競技の特性に応じた、各種目特有の技能を身に付けている。 ④技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	観察 ノート 技能テスト
1	水泳 (選択Ⅱ)	18	クロール 平泳ぎ	泳法の習得 測定	①水泳の楽しさや喜びを味わうことができるよう、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとすることなどや水泳の事故防止に関する心得など健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 ③水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。 ④技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	観察 ノート 技能テスト

1	ダンス (選択Ⅱ)	18	創作ダンス	動きの習得 演技づくり 演技の発表	①ダンスの楽しさや喜びを味わうことができるよう、互いの違いやよさを認め合おうとすること、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②生涯にわたってダンスを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 ③ダンスの特性に応じて、交流や発表ができるよう、イメージを深めた表現や踊りをするための動きを身に付けている。 ④ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、体力の高め方、交流や発表の仕方などを理解している。	観察 ノート
1	体づくり運動	3	体ほぐしの運動	手軽な運動や律動的な運動	①体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする、自己の責任を果たそうとすることや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②狙いに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。	観察 ノート
3		7	体力を高める運動	体力の向上を図るための継続的な運動	④運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	
1 2	武道 (選択Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ)	18	弓道(Ⅰ・Ⅳ)	動作の習得 試合	①武道の楽しさや喜びを味わうことができるよう、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②生涯にわたって武道を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 ③武道の特性に応じた得意技、動作を身に付けている。 ④伝統的な考え方、技の名称や稽古の仕方、体力の高め方、運動観察の方法、試合の行い方を理解している。	観察 ノート 技能テスト
			剣道(Ⅰ・Ⅳ)	動作の習得 得意技の習得 攻防		
1 2 3	球技 (選択Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ)	18 (Ⅴは 17)	ゴール型 (Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ) ネット型 (Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ) ベースボール型 (Ⅲ・Ⅴ)	技能の習得 状況に応じた技能 連携した動きによる攻防 試合	①球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアなプレイを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 ③球技の特性に応じて、ゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間と連携した動きを身に付けている。 ④技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、試合の行い方を理解している。	観察 ノート 技能テスト
2	体育理論	6	スポーツの歴史 文化的特性や現代のスポーツの特徴	スポーツの歴史 文化的特性や現代のスポーツの特徴	①スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、課題を解決するための活動などを通して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ②スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、学習した知識を活用したり応用したりしている。 ④スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解している。	観察 ノート
合計時数(50分授業)		105				